

お元気ですか



長浜市立湖北病院
内科医師
青山 智俊

脳卒中について

このコーナーでは、病院施設や事業のほか、生活に役立つ“健康豆知識”などを紹介します。

脳卒中とは、脳の血管が急に破れたり、詰まったりして脳の血の巡りが悪くなり、様々な症状を起こす病気の総称です。脳卒中を大きく分けると、血管が破れる脳出血と血管が詰まる脳梗塞があります。脳出血は、脳実質内の出血と、脳動脈瘤が主な原因となるくも膜下出血に分類されます。脳梗塞は、主に動脈硬化が原因となるものと、心房細動という不整脈が原因となるものに分類されます。脳卒中の症状は突然発症し、初期症状として多いものは、手足や顔の左右どちらか一方が動きにくい・痺れる、呂律が回らない、両眼あるいは左右どちらかの目が見えにくい、歩けないほどのめまいやふらつきなどがあります。これらの症状が突然起こった場合は、脳卒中かもしれないと注意する必要があります。脳出血の場合は、頭が割れる

ように激しい頭痛があったり、意識を失ったりすることも多いです。一方、脳梗塞はそのような症状は多くありません。ただし、出血量や梗塞の大きさによって症状の程度が異なります。脳梗塞が発症した場合は、発症から治療開始までの時間が大切になります。受診が早ければ早いほど治療がスムーズに行える可能性が高いので、「ご自身や、ご家族に症状が見られた場合は、すぐに医師にご相談ください。脳卒中のリスクの要因としては、高血圧症、高脂血症(脂質異常症)、糖尿病、喫煙、脳卒中の家族歴、心房細動などがあります。特に高血圧症は、脳出血・脳梗塞両方ともに強いリスクであるので、高い血圧のまま放置しないようにしましょう。高血圧であるだけでは症状が出ないことも多いので、健康診断などで高血圧症を指摘された人や、血圧が高い状態が続く人は、早めにかかりつけ医にご相談ください。

問 長浜市立湖北病院
82・3315(代表)

ながはまの文化財

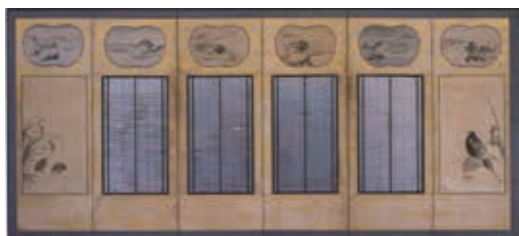
市内には、国や県、市が指定した文化財がキラ星のごとくあり輝いています。このコーナーでは、数ある文化財の中から代表的なものをシリーズで紹介いたします。

長浜市指定文化財 「山水花鳥押絵貼屏風」六曲一双

指定日：昭和38年10月30日
所有者：長浜別院大通寺

長浜別院大通寺は、湖北における信仰の拠点の一つであり、歴史的な建築とその室内を飾る障壁画や屏風、襖絵などの絵画が織りなす壮麗な空間が広がります。こうした絵画の多くは江戸時代の「狩野派」という絵師の一派が手がけました。現在、書院・含山軒に置かれている本作も狩野派の制作した六曲一双の屏風です。図中に「山休」の印が捺されていますが、残念ながら狩野派の誰が制作したのかは不明です。

屏風の両端には墨と淡彩による花鳥画が屏風内の上部に貼られた団扇形には墨で山水画が描かれています。また、屏風の中央部分には御簾を張った枠がはめ込まれています。いわゆる「御簾屏風」と呼ばれるもので、彦根藩井伊家や皇室にも伝来品がありますが、作例は少なく貴重です。右隻(向かって右側の屏風)右端の「梅に雉子図」は、屈曲する梅の枝が膨らみます。



▲山水花鳥押絵貼屏風 右隻

や岩を表す軽妙な筆遣いが心地よく左端の「栗に鶉図」は重たげに実を掲げる栗と鶉の丁寧な描写に目を引かれます。左隻右端の「松に小禽図」は、丸みを帯びた鳥の体、球のように密集する松の葉、上部に立ち上がって丸く折れ曲がる岩など、円形の繰り返しで画面に軽快なリズムを生み、左端の「蓮に燕図」は薄い墨で表した蓮と、花托にとまる燕の黒と赤褐色という色彩のコントラストが見事です。本作は両面仕様で、両隻の裏面は金銀箔の市松模様を背景に、松の太木を描いた「松に鶉図」です。明快な色彩のなか、画面いっぱいに枝を伸ばし、装飾品のように鶉をまとう松の姿は堂々とした迫力があります。

ながはまの自然不思議発見!

エピソード 19 「知ってる?ウズムシのこと」

このエピソードを紹介するおもしろ動画はコチラ



ウズムシという生き物を知っていますか。切断しても死なずに再生する不思議な生き物「プラナリア」を聞いたことがある人もいると思いますが、実際の姿を見たことがある人は少ないと思います。プラナリアは英名で、和名日本の名前ではウズムシと呼ばれます。体長数センチほどの平たい体に2つの目があるナメクジのような生き物で、石の表面をはって水生昆虫などを捕まえて食べています。市内で見られるのはナミウズムシという種類で、冷たく清らかな流れのある河川や水路で見られるため、きれいな川の指標生物(水質を表す生き物)となっています。きれいな水の流れる水路や川が多い本市では、街中でも水中の大きな石をそとめくると見つかることができます。数年前、高月地域の水路で生き物

私ナミウズムシと申します

英語のプラナリアが有名ですが、本名(和名)はナミウズムシと申します。

ナミウズムシの食事

ナミウズムシはお腹にある口で餌を吸い込んで食べてしまいます。



を観察していた小学生が、ヒョウ柄の変わったウズムシを発見し、長浜バイオ大学で調べたところ、北米原産のアメリカナミウズムシという外来種であることが判明しました。身近な水路に住む小さな生き物の世界にも外来種が入り込んでいることに驚かされます。私たちの身近な水路などにいるウズムシを観察してみませんか。

問 湖北野鳥センター

79・12009

●広報ながはまに関するご意見 (今後、特集を希望するテーマ)

年齢 歳 (男性 ・ 女性)

※担当課からの返事をご希望の場合は、氏名・ご住所・連絡先(電話・メールなど)をご記入ください。

たに折り